最新の歯科技

する講習会Ⅱ

「重要なお知らせ」

- 1. コロナウイルス感染拡大防止目的からハンズオンセミナーは密にならないよう少人数制とさせて 頂きます。
- 2. また、変更、追加報告をスムーズにさせるために都技では試験的にLINE公式アカウントを設け ましたので、受講希望者は是非とも登録をお願い致します。
- 3 本研修会は東京都保健局よりの委託事業となっております。 つきましては受講対象者は以下の方に限ります。
 - ①一般社団法人東京都歯科技工士会(都技)会員ならびに賛助会員
 - ②学生ならびに卒後2年度以内の方(*但し、都技メイト会員に自動入会となります。会費無料)
 - ③東京都内在住在勤者

● 都技会員ならびに賛助会員(上記①番)

:8月3日 AM9時から

- 学生、卒後2年度以内、都内在住在勤者(上記②③番):8月7日 AM9時から
- *申込開始日時前の申請は無効とさせて頂きます。
- *定員になり次第締切させて頂きます。

右記QRコードから申込申請をお願いします。

*QRコードが読み込めない方は都技ホームページから、もしくは下記アドレスまで ご一報ください。

メールアドレス: sya-togi@muf.biglobe.ne.jp



[LINE 公式アカウント登録のお願い]

コロナウイルス感染拡大状況により緊急なお知らせ等が発生する場合もございます。 つきましてはスムーズな連絡ができるよう都技LINE公式アカウントの登録をお願 い致します。



「お問い合わせ〕

一般社団法人東京都歯科技工士会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F e-mail: sya-togi@muf.biglobe.ne.jp

令和2年度

最新の歯科技工技術に関する講習会Ⅱ

ハンズオンセミナー

「今、何をすべきか?」 自分自身に習得すべき アイテムを増やす

<u>~フルジルコニア・カラーリングについて</u> ベーシック編 (ハンズオン付)~

大木 智弥 先生

【講演内容】

- ① 進化したジルコニア素材
- ② 陶材築盛からカラーリングへ
- ③ 多様化するジルコニアディスクの選択基準
- ④ 若い歯科技工士の皆様へ

Tokyo master course Science Lecture



南和2年 8月23日 **国**

受付 12:30 開始 13:00→終了 17:00

(ハンズオンセミナー)



15名



無料

早稲田CADトレーニング&サポートセンター 新宿区高田馬場3-16-17



●JR·西武新宿線・東京メトロ東西線 「高田馬場」 駅から徒歩10分 ※駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

一般社団法人 東京都崇科技工士会

最新の歯科技工技術に関する講習会 Ⅱ [ハンズオンセミナー] 【抄録】

ルコニア ングについてベータベきアノ イテム

コロナの影響を機に世の中が変わりつつあります。特にオンライン化に 伴い各分野においてもデジタル化が急速に浸透していますが、歯科技工 業界は今後どのように変貌するのでしょうか?

イギリスの自然科学者であるチャールズ・ダーウィンの名言の1つに『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である』という言葉がありますが、1つはっきり言えることは、皆様が長年に渡り築き上げたキャリアは嘘はつきません。そのキャリアをどう時代変化にマッチさせるかで活路が開けるのではないでしょうか。

今回は、フルジルコニア・カラーリングについてノウハウを習得して頂きます。色の出し方は陶材築盛のノウハウに通じるものがありますので、ポーセレン経験者は比較的習得が早いと思います。逆に経験がない方でも高い熟練度は必要としないので、比較的短期間で習得できるでしょう。

知らないこと、経験のないことには不安がありますが、デモを交えて、 カラーリングを実際に体験して頂きたいと思います。

■講師略歴

大木 智弥

[おおき ともや]



1987年 東京歯科技工専門学校卒業、柏歯科クリニック勤務

1995年 フェスタ・デンタル・テクノロジー勤務

1999年 プログレス・デンタル・ラボラトリー開業

2009年 デンタルコンセプト21所属

2014年~2016年

インプラントイヤーズブック (ノーベルバイオケア) 掲載

2015年 ノーベルバイオケア アクティブコース

(東京医科歯科大学 依田臨床教授) 技工講師

| 2017年 ドーソンアカデミー受講

同年 スタディーグループ FusionTS 設立代表

論文・講演

●2014年~18年(*17年除く)

インプラントイヤーズブック、ノーベルバイオケア技工論文記載

●2015年~2018年

ノーベルバイオケアアクティブコース歯科技工部門講師

●2016年 インプラントロジー2号に論文記載

(*製作した技工物が表紙となる)

●2018年2月 東京都歯科技工士会主催セミナー講義実施

MEMO
v